

# 通信

NO. 114  
2022年7月号

## ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目

33番11-702号

☎092-409-4177

### 今月のスケッチ

## 白ナスとピーマン



近所の友人から、このところ、頻繁に夏野菜が届く。

今回は、白ナスやピーマンなど数種類の新鮮な野菜が届いた。スケッチしてお礼のはがき。

スタ  
コラ

## 下方比較

新開 よしこ

人は、自己評価が揺らぐと、自分よりダメな人と比較して、自分を安心させる傾向があるそうです。

それを証明する実験が、スペ

ンサーという研究者のチームで行われたそうです。

実験参加者に知的能力を測る難しいテストを受けてもらい、全員に「あなたの点数は、平均点より低かったです」と伝え自己評価が低くなる状況を作り、これで、実際の点数に関係なく、全員に自己評価に対する脅威を与えたということになります。

その後、自己評価に脅威を与えられた参加者に、相手にできる限り好印象を与えるためのインタビュー課題が与えられ、他の参加者2名のインタビュー録音を聞く機会が与えられました。

それぞれのテープの一部を聞いて、全体を聞くために、その2本のインタビューテープのうち1本を選ぶようにとられました。

1本のテープは、参加者の印象が悪く、もう一本は参加者の印象がとても良いものが準備されていました。

さて、自己評価に脅威を与えられた実験参加者は、どちらのテープを選んだのでしょうか？

印象の悪いテープを選んだ場合「下方比較」、印象の良いテープを選んだ場合「上方比較」ということです。

結果は、8割以上の方が印象の悪い人のテープを選んだということです。

今後の課題をうまくやり遂げるには、印象の良い人のテープを選んだ方が有益だと思った方が多いと思うのですが、自己評価に脅威が与えられると、それが出来なくなり、印象の悪い人

を見て安心したい心理が働くということです。

ところが、自己評価に脅威が与えられても、自己価値を確認すると「上方比較」ができるようになるそうです。

先ほどの実験のテストの後に、自分にとって重要な価値観に関する説明する文章を書く課題を行うと、8割以上の方が感じの良い人のテープを選び「上方比較」をしたということです。

もし、「自分ってダメだな」とか感じる出来事があったときには、自分にとって重要な価値観とそれがなぜ重要なのかを書き出してみようと思いました。

## “就活生”支援セミナー



“コロナ禍”のなかで、今年の就活生は、オンライン講義など大きく様変わりした学生生活を過ごし、就職試験をめぐる環境も大きく変わっています。

こうした中で、就活生を支援するセミナーを開催し、10数名の就活生が参加。集団討論面接のロールプレイングなどを行いました。

「初めてグループワークに参加してよかった」、「他のグループワークは、参考になった」などの感想が寄せられました。

Relationship & Partnership  
ビジネス総研

<https://www.b-souken.com>



映画大好き  
の山ちゃんが、  
毎回、  
自分の言葉  
で執筆しま  
す。

## カメジロー不屈の生涯



監督：佐古 忠彦  
語り：山根 基世  
役所 広司

2019年 彩プロ・TBS テレビ

本作の正式名は『米軍（アメリカ）が最も恐れた男 カメジロー不屈の生涯（2019）』で、2017年に公開された映画『米軍（アメリカ）が最も恐れた男 その名は、カメジロー』の続編にあたるドキュメンタリーです。

今年5月15日、沖縄が祖国に復帰して50周年を迎えた。

私は、あえて皆さんに、このドキュメンタリーを観てもらいたいと思います。

戦後アメリカと日本政府が、沖縄の祖国復帰まで何をしてきたのか、今後どうしたいのか、歴史の真実を知ってもらいたいからです。

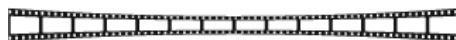
沖縄が祖国復帰して50周年と言うが、何が変わったのか、今だに変わっていないのは何か

が、はっきりと見えてきます。

亡き、瀬長亀次郎さんが「沖縄を平和な島」にする為、生涯をかけて闘った大きな成果と、今後の沖縄のあるべきすがたを、一人の「人間として」気づかされました。

沖縄のデニー知事は5月10日に首相官邸で岸田首相と会談し、「平和で豊かな沖縄の実現に向けた新たな建議書」を手渡しました。

日本政府には、この建議書に対して真摯に向き合い、実現に向けた具体的な取り組みが強く求められています。



### くまさんの コンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

## 参院選中、安倍元首相銃撃で死去の衝撃

参議院選挙は、投票2日前に安倍晋三元首相が銃撃され、亡くなるという衝撃的な事件が起きた。あらためて、哀悼の意を表したいと思う。

今回の事件は、言論戦のさなかの民主主義を破壊するテロとして、絶対に許すことができない事件である。

戦後の憲政史上初めての事態

の中で参議院の議席が確定した。

その結果を3年前の参議院選挙の比例代表選挙の得票率と対比した結果は以下のとおりである。

政党名	今得票率	獲得議席	前得票率	得票率差
自民	34.4	63	35.4	-1.0
維新	14.8	12	9.8	5.0
立民	12.8	17	15.8	-3.0
公明	11.7	13	13.1	-1.4
共産	6.8	4	9.0	-2.2
国民	6.0	5	7.0	-1.0
れいわ	4.4	3	4.6	-0.2
社民	2.4	1	2.1	-0.3
諸派等	6.7	7	3.2	3.5

改選議席（125議席）の占有率は、自民の63（50.4%）、立民17（13.6%）、公明13（10.4%）、維新12（9.6%）、国民5（4.0%）共産4（3.2%）、れいわ3（2.4%）、社民1（0.8%）となっている。



## 編集後記

今年は梅雨があつという間に通り過ぎ、暑い日が続いている。

6月の突風でテラスの屋根が壊れた。こんな年は、7月の後半に大雨が予想されるといわれる。災害に対する十分な備えが必要だと思う。

Relationship & Partnership  
**Bビジネス総研**

**ビジネス総研株式会社**  
福岡市博多区博多駅前4-33-11-702  
☎092-409-4177 FAX092-409-4170  
Eメール [kuma@b-souken.com](mailto:kuma@b-souken.com)  
<https://www.b-souken.com>